



RIKKYO UNIVERSITY
VOLUNTEER CENTER MAIL MAGAZINE
2021. 12. 20



こんにちは。立教大学ボランティアセンターメールマガジン 12月20日号です。

キャンパスのイルミネーションが、冬の澄んだ空気に映えてとてもきれいですね。クリスマスは、立教大学で一番季節を感じることができ、また立教らしさに触れることができます。またこの時期、各キャンパスで、クリスマス実行委員会の学生による様々なオンラインイベントが開催されています。各種プログラムは、YouTubeなどを通じて録画配信されていますので、大学のHPやSNSで詳細をご確認ください。

クリスマスイベントをはじめ、ボランティア活動も今年は少しずつ制限が緩和され、止まっていた時計がゆっくりと動き出したように感じています。

みなさんにとって、よいクリスマスと新年を迎えることができますように。



CONTENTS

- (1) ボランティアセンターからのお知らせ
- (2) 陸前高田サテライト・東日本大震災復興支援関連情報
- (3) 立教大学学生保険委員会よりお知らせ
- (4) ボランティア情報

(1) ボランティアセンターからのお知らせ

【2021年度立教大学バリアフリー映画上映会・座談会&ワークショップ開催報告】

第13回となる立教大学バリアフリー映画上映会。今年度は、12月4日（土）に事前ワークショップ、11日（土）に映画『だれもが愛しいチャンピオン』の上映および座談会と、初の試みとして2週にわたり開催しました。

今年度の上映会は「コロナ禍の『バリア』とは何か？」について、学生メンバー同士で何度も議論を重ね、オンラインでできる映画上映会の形を考え続けてきました。毎回、オンラインミーティングではありましたが、上映会のテーマ設定、映画の選定等、イベントの軸となるベースの部分から、時間をかけて話し合う中で、メンバーに一体感が生まれ、共通のゴールに向かって皆で準備を進めてきました。

結成して半年が過ぎていましたが、本番当日に初めて会う学生も多く、やっと会えたことを喜ぶメンバー同士の声があちらこちらから聞こえてきて、上映本部の会場は、さらなる一体感に包まれていました。

ワークショップでは、『パラスポーツから考える「バリア」』を開催し、事前に取材をさせていただいた車いすバスケットボールチーム「埼玉ライオンズ」の紹介や、同チーム

マネージャーであり、本学コミュニティ研究科博士課程後期課程 3 年生の中村真博さんによる講義と、「パラスポーツとバリア」に関するブレイクアウトセッションを行いました。ワークショップや上映会・座談会には、立教の学生・教職員以外にも、他大学の学生や教職員の方、一般の方々にもご参加いただきました。それぞれの会で、ブレイクアウトセッションを設け、学生メンバーも加わり、年齢や学年の壁を越えてバリアについて一緒に考えることができました。

参加された方のご感想を一部紹介します。

「自分とは異なる視点や意見を聞くことができ、学びが多かった。」
「ステレオタイプな考え方にならないためにはどうすればいいのかということについて、新たな考え方を知ることができ、今後授業での学びにも活かせると思った。」
「(映画の内容にもあったように) 人を創るということはとても大切であると同時に難しくもあるが、私自身も教員生活を通じてその一翼をどこかで担うことができるなら、それは幸せな仕事であるということを改めて感じた。」

画面越しに、笑っている人、涙で少しほろりとしている人…など、ひとつの作品でつながった皆さんとともに、上映後に感想や意見を直接共有できる貴重な時間となりました。

学生メンバーとボランティアセンターが約半年間かけて準備してきた映画会が、定員 40 名満員御礼のもと無事に終了することができました。応援して下さった皆さま、ご協力いただいた皆さま、ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

※今年度の映画上映会は終了しましたが、「立教大学バリアフリー映画上映会」の SNS はもう少し続ける予定です。ぜひお楽しみください♪

@rikkyo_bfmovie




【ボランティア・プレサミット開催報告】

12/17 (木) の昼休みに、2021 年度第 2 回ボランティア・プレサミットを開催し、各ボランティアサークルから参加した幹部の学生が現状について共有しました。

事前のアンケートでは、「活動ができない。」「部員のモチベーションの維持が難しい。」「1・2 年生が現場に行けず、知らないことが多い。引継ぎも心配。」等の意見が出ていて、当日も、入学してから本来のサークルの活動ができていなかった学生たちが、交代で代表になるにあたり、活動内容や引き継ぎについて課題として感じていることなどを幹部学生のみなさんと共有しました。

前回のプレサミットの後、ここでの情報共有をきっかけに、サークル同士でオンラインでの活動事例の共有などを行い、相手先からも好評を得たというサークルもありました。まだ続く制限下で、少しでも充実した活動が展開できるよう、横のつながりを活用し、全

体で共有しながら考えられる機会につながればと考えています。

コロナウィルスの制限レベルも緩和され、以前よりも少しずつ動き始めてきました。日頃より情報収集をしながら、一緒に様々な可能性を考えていきましょう！

また、今回のプレサミットでは、ボランティアを行うにあたっての留意点、ハラスメントに関する事などについても説明がありました。少しでも、困ったことがあれば、迷わずにボランティアセンターに相談してください。

【サービスラーニングセンター(RSL) & ボランティアセンター協同企画のお知らせ】

ボランティアセンターがある立教大学社会連携教育課は、立教サービスラーニングセンター（正課教育）とボランティアセンター（正課外教育）が、相互協力連携しながら、同じ事務室で活動しています。春休みに、その相互の学びを活かした協同企画を実施します。

日時：2022年3月3日（木） 13：00～15：00

オンライン開催（zoom）

内容：「学生ができる社会活動（入門編）

—池袋地域の学習支援事業の実態を知ろう！—

※詳細が決まり次第、立教時間やHP、SNS等を通じてお知らせします。

（2）陸前高田サテライト・東日本大震災復興支援関連情報

みなさん、こんにちは！陸前高田サテライト事務局です。

今回は1月に実施する企画のお知らせです。NHK連続テレビ小説「おかえりモネ」を観ていた方、必見です。もちろん、観ていなかったという方も、是非ご参加ください！！

*:.° 。 *:.° *:.° 。 *:.° 。 *:.° 。 *:.° 。 *:.° 。 *:.° 。 *:.° *:.° 。 *:.° *:.° 。

東日本大震災10年目連続企画

「気仙沼市『おかえりモネプロジェクト推進室』職員が語る。

東日本大震災とまちとひとの10年」参加者募集

*:.° 。 *:.° *:.° 。 *:.° 。 *:.° 。 *:.° 。 *:.° 。 *:.° 。 *:.° *:.° 。 *:.° *:.° 。

本講座では、本学校友で「気仙沼市おかえりモネプロジェクト推進室」の気仙沼市役所職員の方から、震災後の気仙沼市のまちとひとの10年について、同市を舞台とするNHK連続テレビ小説『おかえりモネ』のエピソード、撮影秘話や裏話を交えながら、お話しいただきます。それを通して、震災後、気仙沼市ではどのようにまちを作り直し、人びとは「痛み」の経験とどう向き合ったのかを考えます。多くの方のご参加をお待ちしております。

※「おかえりモネ」を視聴されていなくてもご参加いただけます。

1. 日 時：2022年1月15日（土）13:00～14:30

2. 場 所：ZOOMを使用したオンライン開催

3. 講 師：菅原 慎太郎 氏（気仙沼市産業部観光課観光係 兼 産業部おかえりモネプロジェクト推進室。2003年経済学部卒）

4. 対 象：本学学生、立教セカンドステージ大学履修生

5. 構 成：

前半 講師からの講話（60分）

（休憩5分）

後半 質疑応答・意見交換（25分）

6. 申込方法：以下の申込フォームよりお申込みください。申込者には後日 ZOOM の URL をお知らせします。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfdU1MhIXCIkqpgOd7aqaQRnZv0ihYyW8Na82tP1GAvZFhpUQ/viewform?usp=sf_link

7. 主 催：立教大学陸前高田サテライト
8. 協 力：気仙沼市、立教セカンドステージ大学
9. 問合せ先：総長室社会連携教育課

Tel: 03-3985-4967

Mail: shakairenkei@rikkyo.ac.jp

【講師プロフィール】菅原 慎太郎 氏

宮城県気仙沼市出身。2003年に立教大学経済学部卒業後、気仙沼市役所に入職。以降、観光、まちづくり等に携わる。東日本大震災発災時には市役所職員として避難所や支援物資受け入れ等の対応を行った。現在、気仙沼市産業部観光課観光係 兼 産業部おかえりモネプロジェクト推進室にて、同市を舞台の1つとするNHK連続テレビ小説「おかえりモネ」の制作チームの対応を行ったほか、当該作品を活用したシティプロモーションにかかわっている。

※本講座は東日本大震災10年目連続企画の一貫です。過去のプログラムは以下をご参照ください。

<https://spirit.rikkyo.ac.jp/rikutaka/layouts/15/Vc5.Spirit.PortalV2/Post.aspx?ID=00041529>

※「おかえりモネ」を視聴されていなくてもご参加いただける内容になっておりますが、ドラマの内容を把握していると、より講演内容の理解が進むかと思えます。12月下旬に総集編が放送されますので、見逃してしまった方、もう一度見たい方はご参考ください。

<https://www.nhk.or.jp/okaerimone/information/news/omnibus02.html>

*お問合せ 立教大学陸前高田サテライト事務局 rrs@rikkyo.ac.jp

東日本大震災復興支援や陸前高田市に関すること、お気軽にご相談ください（これらをテーマにしたゼミ論、卒論のご相談も大歓迎です）。

*陸前高田サテライトの取り組みを発信中

公式 Instagram (@rikkyo_rrs) https://www.instagram.com/rikkyo_rrs/

(3) 立教大学学生保険委員会よりお知らせ

【学生保険委員会より疾病予防キャンペーンのお知らせ】

こんにちは、学生保険委員会です。

立教大学の学部生と大学院生は、学費と同時に組合費（年額 3,500 円）を払い「学生健康保険互助組合（学生健保）」に加入（特別外国人学生は任意加入）しています。医療費付制度は学生健保に入っている学生の組合費によって「皆が病気やけがをして医療費機関にかかった場合、保険診療分の負担が軽減される制度」です。この制度は立教大学の学生全員が利用できます。

組合費の還元の一環として、疾病予防キャンペーンを毎年実施しています。本年も二日間に分けて実施します。

実施期間：12月20日（月）と **12月22日（水）のお昼休み（12:25～13:25）**

場所：新座キャンパス中庭（ファミリーマート前）

雨天時：1号館情報ラウンジ（キャリアセンター前）

配布物：のど飴・ポケットティッシュ・カイロ・ペットボトル飲料・マスク（1人1セットまで）

※**学生証必携**。Google form でアンケートに答えていただきます。

また、学生保険委員会は部員募集中です。主な活動は、週1回のミーティング、歯科健診、夏冬の疾病予防キャンペーン、学食コラボ(新座のみ)です。興味のある方は、rikkyo.kenke2@gmail.com までご連絡お願いします。

疾病予防キャンペーン
 新座学生保険委員会・献血運動の会主催
 体のケアに役立つ無料グッズの福袋!
 これで冬を乗り切ろう!

●日時: 12/20(月)・12/22(水)
 12:25~13:30(昼休み)
 ※1人1セットまで

●場所: 新座キャンパス 1号館前中庭(ファミリーマート前)
 ※雨天時は1号館中庭にて実施

●学生証必須(Googleformでアンケートに答えていただきます)
 ●匿名アンケートにもご回答ください

●お土産
 ・顔文字ティッシュ
 ・カイロ
 ・ペットボトル蓋
 ・動物キャラクター
 をプレゼント!!

Twitter @kenkenrikkyo
 HP <https://rikkyokenke2.wixsite.com/mypage>
 メールアドレス rikkyo.kenke2@gmail.com

新座 学生保険委員会・献血運動の会



立教大学
学生保険委員会
 (新座)

活動内容
 ・献血
 ・歯科健診
 ・歯科検診
 ・学食コラボ

活動頻度
 週1回のミーティング
 (イベント時は頻りに呼びかけます)

マイヘスな人が多めでアットホームな感じです。
 活動は多くないので、善サー歓迎です!!
 名前が堅苦しいようですが、仕事が大変というわけではありません!

活動内容
 ・歯科健診
 ・歯科検診
 ・学食コラボ

活動頻度
 週1回のミーティング
 (イベント時は頻りに呼びかけます)

名前が堅苦しいようですが、仕事が大変というわけではありません!

メールアドレス: rikkyo.kenke2@gmail.com
 Twitter: @kenkenrikkyo

(4) ボランティア情報

ボランティア募集情報はボランティアナビ (V-Campus 内・要ログイン) で見る事ができます。

<https://spirit.rikkyo.ac.jp/volunteer/SitePages/navi.aspx>

また、ボランティアセンター掲示板でも情報を閲覧できます。ボランティア活動についてわからないことがありましたら、池袋・新座キャンパスのボランティアセンターにお立ち寄りください。

【子ども食堂の活動メンバーの募集】

- 募集团体: いけいけ子ども食堂
- 活動内容: 月2回、対象者に制限はなく、子どもも大人も無料で食事のできる地域の交流拠点を開催しています。参加する子どもたちは、食事だけではなく、大学生とのおしゃべりや勉強をととても楽しみにしており、安心して過ごせる居場所となっています。ボランティアで協力して食事を作り、学習の支援やイベントも行います。
- 活動日: 毎月第1・3週の水曜日。17:00~20:00
- 活動場所: 池袋
- 募集締切: 随時

【土曜学習教室の学習支援ボランティア募集】

- 募集团体: 調布市立第八中学校 (土曜学習教室)
- 活動内容: 土曜学習用に購入したプリントもしくは問題集を生徒が取り組み、わからないところを学習支援ボランティアが教えます。全員が同じ教材を使用し、生徒を「勉強は楽しい!」という気持ちにさせるボランティアを期待しています。
- 活動日: 土曜日
 3年生は原則毎週、1、2年生は、隔週
- 活動場所: 調布市立第八中学校内 (京王線仙川駅 徒歩6分)
- 募集締切: 通年募集

【イツモ防災基礎研修のお知らせ】

埼玉県危機管理防災部危機管理課より、イツモ防災基礎研修のお知らせです。
 「イツモ防災」とは、日常生活の中に防災を当たり前のこととして浸透させることを目指す防災キャンペーンです。埼玉県では、平成27年度より実施し、多くの方々に参加していただいています。

研修講師は、NPO法人プラス・アーツ東京事務所 所長が務めます。NPO法人プラス・アーツは、地方自治体や東京ガス・無印良品などの企業の防災アドバイザーも務めている団体です。

- 第1回：12月21日(火) (申込締切:12月17日)
- 第2回：12月22日(水) (申込締切:12月20日)
- 第3回：1月14日(金) (申込締切:1月7日)

【問い合わせ】

埼玉県危機管理防災部危機管理課 震災予防担当：堀口、藤間（ふじま）
 電話：048-830-8148 FAX：048-830-8129
 e-mail：a3115-06@pref.saitama.lg.jp

【テーマ】 震災避難防止、防災グッズ、災害時の食事、災害時のトイレ、避難方法など

開催日程	日 時	会 場	定 員	講 師
第1回	12月21日(火) 10:00~18:00	ツエスタ川越 幸袋町一-6、D-ID	80人	参加費無料、会場内は無料給食ご準備ください。
第2回	12月22日(水) 10:00~18:00	埼玉会館 7日会館棟	40人	参加費無料、会場内は無料給食ご準備ください。
第3回	1月14日(金) 10:00~18:00	秩父宮聖徳市氏会館 けやきアtrium	100人	参加費無料、会場内は無料給食ご準備ください。

※申込先、申込締切はご注意ください。内容は変更の可能性があります。お申し込みの際は必ずこのポスターを印刷し、ご持参ください。申込締切後、申込状況により、会場や開催時間を変更する場合がございます。

【対 象 者】 埼玉県内市町村職員/埼玉県自主防災組織リーダー・機軸役員/埼玉県内消防団職員/埼玉県内消防団員/防災に関心のある方

【講 師】 NPO法人プラス・アーツ 災害業務部長 小室 文彦

【主 催】 埼玉県 【企画・運営】 NPO法人プラス・アーツ

【申込方法】 住所欄に記載されているお申し込み用紙(申込書、アドレス)を印刷申込書としてご記入の上、FAX又は郵送申込書をご利用ください。

※ 第1回申込:12月17日(金) 第2回申込:12月20日(日) 第3回申込:1月7日(金)

埼玉県危機管理課 堀口、藤間 E-mail: a3115-06@pref.saitama.lg.jp FAX: 048-830-8129

(編集：ボランティアコーディネーター/広瀬)

立教大学ボランティアセンター

- ◎池袋キャンパス 場所：5号館1階
- ◎新座キャンパス 場所：7号館2階
- ◎ホームページ

http://www.rikkyo.ac.jp/campuslife/support/extracurricular_activities/volunteer.html

◎メールアドレス volunteer@rikkyo.ac.jp

◎TwitterID @rikkyo_volucen http://twitter.com/rikkyo_volucen/

◎Instagram https://www.instagram.com/rikkyo_vc/?hl=ja

配信停止を希望の場合は以下のGoogle Formを送信してください。

<https://forms.gle/xFtZVvd94Je1nJwm7>